

問い合わせ先：

公益財団法人日本医療機能評価機構

担当：坂口、横田

Tel 03 (5217) 0252

公益財団法人日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部

医療事故情報収集等事業 医療安全情報（No. 136）の公表について

本財団医療事故防止事業部では、平成16年度より医療事故情報およびヒヤリ・ハット事例の収集・分析等を行う医療事故情報収集等事業を実施しています。

同事業では、特に周知すべき内容として医療安全情報を作成し、事業参加医療機関等に対しファックス等により提供するとともに、ホームページに掲載しています。

3月12日（月）に、医療安全情報（No. 136）を提供しましたのでご案内いたします。

詳細は、本事業のホームページをご覧ください。

http://www.med-safe.jp/pdf/med-safe_136.pdf

以上



公益財団法人 日本医療機能評価機構



No.136 2018年3月

2017年に提供した 医療安全情報

2017年1月～12月に医療安全情報No.122～No.133を提供いたしました。
今一度ご確認ください。

番号	タイトル
No.122	★透析前の体重測定の誤り
No.123	永久気管孔へのフィルムドレッシング材の貼付
No.124	2016年に提供した医療安全情報
No.125	術前に中止する薬剤の把握不足－経口避妊剤－
No.126	輸液中の四肢からの採血
No.127	2013年から2015年に提供した医療安全情報
No.128	手術部位の左右の取り違い－脳神経外科手術－
No.129	併用禁忌の薬剤の投与(第2報)
No.130	★中心静脈ラインの開放による空気塞栓症
No.131	★インスリン単位の誤解(第2報)
No.132	★オーバーテーブルを支えにした患者の転倒
No.133	★胸腔ドレーンの大気への開放

★のタイトルについては、提供後、2017年12月31日までに再発・類似事例が報告されています。

